



一般質問

- 新年度の当初予算及び事業計画について
 - 町の抱える借金について
 - 新年度に向けた行政組織改編及び人員配置は
 - 議会に対する事務的・財政的支援について
 - 町内の湖沼や河川における水質汚染はどうか
 - 池ノ原地区の牛舎問題について
 - 町の社会保障及び医療について

吉田孝司議員

となつております。28年度償還額は7億5千2百万円28年度の借入額は中学校の大規模改修と上水道第5次拡張事業などにより10億1千百万円となり28年度末残高は、111億4千4百万円となる見込みとなつてゐる。

の総額と返済計画及び返済後の残債はいくらになるか。

議員個人に対する政務調査費ないし政務活動費を設けるつもりはあるか。

高齢者支援と保健機能を備えた総合的な保健・福祉の拠点として整備を進めていきたいと考えている。

健康福祉課長　臭気測定の結果については、「福島県悪臭防止対策指針」における臭気指数で基準値以下となつております。また牛池の水質検査の結果については、環境基準の適用がない地域でありますが、現在のところ牛舎からの汚水の流失は

質問

税務町民課長

かじめ所得に応じて発行される医療費の限度額適用証明について、その発行状況や財政負担はどのようになっている

28年度予算は 100億円台になると、ほぼ前年並みに

平成28年度の予算総額は、一般会計と10特別会計の合計で100億320万円となり、100億円台となりましたが、前年比0.7%増で、一般会計も前年同様50億円台となり、震災前の予算額に落ち着いてきました。



震災前予算に近づく

し、震災前の予算額に戻つて

新条例4件可決

決し、3月18日（金）に閉会しました。

平成28年度予算については、予算審査特別委員会（古川文雄委員長）の審査報告を受け、定例会最終日に、一般会計をはじめとする10会計とも原案どおり可決しました。

行政不服審査に関する新条例はいずれも、上位法である原案どおり可決しました。また、議員発議による新条例も8件提出されました。7件を否決し、1件を継続審査としました。

職員の分限に関する条例は、新たな人事評価制度の導入に伴い、職員の意に反する降任免職及び休職等に関する規定や失職の例外に関するものを作成するものとなっています。

平成28年度各会計当初予算

(単位：万円)

会計区分	28年度	27年度	増減率(%)
一般会計	580,000	569,000	1.9
国民健康保険特別会計	165,260	167,330	△1.2
後期高齢者医療特別会計	9,641	9,676	△0.4
介護保険特別会計	82,300	76,363	7.8
土地取得事業特別会計	3,002	2,003	49.9
工業団地事業特別会計	4,700	4,700	0.0
鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計	16,400	22,300	△26.5
公共下水道特別会計	48,240	50,170	△3.8
農業集落排水特別会計	6,880	6,760	1.8
育英資金貸付費特別会計	843	1,113	△24.3
小計	917,266	909,415	0.9
上水道事業会計	収益的	24,354	23,771
	資本的	58,700	60,343
	計	83,054	△1.3
合計	1,000,320	993,529	0.7

